

奈良の丘だより

横浜市立奈良の丘小学校

11月号



学校教育目標

笑顔いっぱい チャレンジいっぱい 奈良の丘

- 自ら考え、進んで行動する子を育てます
- 互いに認め合い、高め合う子を育てます
- たくましく、共に生きる子を育てます

<http://www-local.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/naranooka/>

読書の秋 チャレンジいっぱい 奈良の丘

副校長 高橋 哲雄

先日、2019年のノーベル化学賞の発表があり、日本の研究者の吉野彰さんが受賞をされました。リチウムイオン二次電池の開発が受賞の理由です。後期の始業式で話をする機会がありましたので、子どもたちにも紹介をしました。

吉野さんが化学者を目指したきっかけは、小学校3年生、4年生の担任の先生が勧めたマイケル・ファラデーの『ロウソクの科学』という本を読んだことだそうです。ろうそくはなぜ燃えるのか、なぜ炎は黄色いのか、ろうそくの芯は何のためにあるのか、などということがとても分かりやすく書いてあり、子供心に、そういう化学ってなんか面白そうだなってというのがきっかけだったということです。化学的な部分に関心が生まれると当然得意科目にもなり、そのうちその道に進もうかなってというのは、そこから続いてきたというお話でした。改めて、本を読むことの大切さ、子供の成長に与える影響ということを考えました。

さて、10月27日から11月9日までの2週間は読書週間です。いい機会ですので、読書を通してさまざまな人々の人生に出会ったり、興味や関心をさらに広げたりしながら、いろいろなことにチャレンジして行ってほしいと願っています。

チャレンジいっぱい 5年宿泊体験学習

あいにくの雨の中でしたが、富士山に行ってきました。合言葉は「どんな天気もいい天気」。

短い時間でしたが、このような機会であれば決して体験することのできない富士山の自然にまみれ、全身でさまざまに触れ、感じることができました。

